

6. 調べ学習をするポイント

- ◎ここで紹介したほかにも、本はたくさんあるよ。アテナ（検索）で探したり、カウンターに聞いて、自分に必要な本を探し出そう！
- ◎本には【もくじ】や【さくいん】というものがある。【もくじ】はその本のどこに何が書いてあるかを前の方にまとめて書いたもの。【さくいん】はその本に出てくることばを“あいうえお”順に並べてまとめたもので、たいてい本の後ろのほうにあるよ。この2つを知っていると本を探すのがグンと早くなるよ。
- ◎調べ学習をする時に便利な本があるよ。見てみよう！
 - 『調べ学習の基礎の基礎（1F／375）』
 - 『調べ学習ガイドブック（1F／375）』
 - 『総合学習のテーマ別
ホームページ完全活用ガイド（1F／375）』
- ◎本には^{ちよさくけん}著作権というものがある。ほかの人が書いた文章をそのまま写して、自分の書いた文章のようにしてはいけないよ。もちろんインターネットのHPにも著作権はあるんだよ。
- ◎調べ物をするときに、使った資料を【参考文けん】というよ。考えをまとめるのに使った資料は、きちんと書いておこう。後でもう一度探す時にも役に立つよ。

【参考文けん】の書き方

著者名（書いた人）「資料の題名」出版社，出版年，〇〇ページ

メモ



むかし 暮らし 昔の暮らしハカセへの道 みち

図書館で、たくさん調べてハカセになろう！！



本のある場所

- 1 F → こども図書室
- 2 F ☆ → 児童書研究所コーナー
- 2 F R → 調査相談参考資料コーナー
- 2 F 般 → 調査相談コーナー
- 3 F ☆ → 新聞・雑誌コーナー
- 3 F 行 → 行政資料
- 3 F 郷 → 郷土資料

熊本県立図書館

2015年4月：改訂

1. キーワードをあげてみよう！

「食べ物」「着るもの」「道具」「遊び」・・・

「昔の暮らし」から自分で思いついた言葉を書いてみよう！

思いつくまま、なんでも書いてみて！



2. まずは、ことばのだいたいの意味をつかもう！

「昔の暮らし」について基本的なことを知るためには、図鑑や事典を使おう！

『ポプラディア』（1 F / 031）

『ポプラディア情報館 昔の暮らし』（1 F / 382）

『ポプラディア情報館 昔の道具』（1 F / 383）

『昔の暮らしの道具事典』（1 F / 383）

『昔の子どもの暮らし事典』（1 F / 384）

『日本の暮らしの知恵事典』（1 F / 382.1）

3. 本を探してみよう！

本の背表紙（本だなに並べた時に見える面）に、「日本十進分類法（ND C）」というきまりで分けられた、3ケタの数字の書かれたラベルがついているよ。【382】や【383】の分類番号をみてみよう。

例えばこんな本はどうだろう・・・

『日本の生活道具百科』全5巻（1 F / 383）

① 食べる道具 ② 住まう道具 ③ 装う道具

④ 働く道具 ⑤ 祈る道具・遊ぶ道具索引

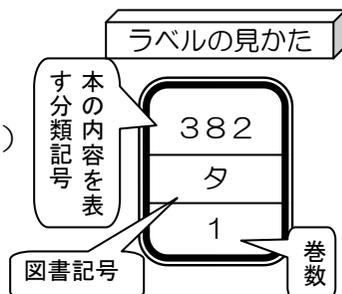
『日本の「食」と暮らし』全5巻（1 F / 383）

③ 時代ごとに調査しよう

『絵で見る服と暮らしの歴史』（1 F / 383）

『伝えよう！ わんぱくおてんば子どもの遊び』（1 F / 384）

『着物の大研究』（1 F / 593.8）



4. 雑誌や新聞で探してみよう！（雑誌・新聞は3F）

新聞・雑誌は情報が新しいところに価値があるよ。少しむずかしいけれど、カウンターに聞いたりして、知りたい記事を探してみよう！

子ども新聞

『毎日小学生新聞』（1F）

図書館で使える新聞社のデータベース

『熊日データベース』

『朝日データベース』

主な新聞社の子どもむけHP

『アサヒ・コムきっず <http://www.asahi.com/edu/>』

『ヨミウリ・ジュニア・プレス <http://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/junior/>』

データベースの使い方がむずかしい人は、カウンターに聞いてみよう！

5. インターネットやほかの施設で探す！

インターネットで調べものをする時は、その情報が確かなものかどうかきちんと見極めることがポイント！』

『熊本市立熊本博物館』

<http://webkoukai-server.kumamoto-kmm.ed.jp/web/index.shtml>

『国立歴史民俗博物館』

<http://www.rekihaku.ac.jp/>



◎図書館でインターネットするときには申込みが必要だよ。

1回の申込みで、30分間使うことができるよ。

◎図書館では、インターネットHPの印刷はできないから、必要な部分はノートに書き写そう！

◎1つのHPの情報だけでなく、本やいろんな情報と比べてみて、それが正しいかどうか判断しよう！